

## 退任のごあいさつ

茨城県市町村職員共済組合  
前事務局長

大 縄 隆 雄



薫風の候、組合員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私事ではありますが、本年三月三十一日付をもちまして茨城県市町村職員共済組合事務局長の職を退任いたしました。

顧みますと在職三十七年間の永きにわたり共済組合と共に歩んで参りました。

この間、お蔭様をもちまして大過なく職責を果たし得ましたことは、ひとえに皆様方のあたたかいご指導とご厚情に支えられてきたものより深く感謝申し上げます。

結びになりますが、組合員とご家族の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ退任のごあいさつといたします。

長い間大変お世話になりました。

## 新任のごあいさつ

茨城県市町村職員共済組合  
事務局長

仲 田 賢 一



組合員の皆様におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

私、三月三十一日付をもって退職されました大縄前事務局長の後任として事務局長を拝命いたしました。

もとより浅学非才ではございますが、拝命の上は共済制度の重要性を肝に銘じ、組合員及びそのご家族の方々の福祉の向上に最善の努力をいたす所存でございます。

共済組合の現状を申し上げますと、医療費等を支出している短期経理においては、組合員数の減少に伴い収入が大幅に落ち込むなか、後期高齢者医療制度等への拠出金等が短期経理の財政状況をますます厳しくしており、本年度においては後期高齢者支援金の算出方法が変更されるなど、財政逼迫に拍車がかかること

が予想されます。

短期経理の財政の健全な運営を図るため、レセプト審査の更なる強化、医療費増高対策事業の充実を図り、安定した財政の確保に努めて参りますので皆さまの何分のご理解を賜りますようお願いいたします。

一方、年金制度におきましては、公務員も民間も同一の年金給付を受けることを基本とした「被用者年金制度の一元化等を図るための法律案」は、国会に上程されてから一度も審議されることなく、衆議院の解散に伴い廃案となりました。

今後は、新政府のもと三月に発足いたしました「新年金制度に関する検討会」において、公的年金制度の信頼回復並びに公平でわかりやすい年金制度を構築するため、年金制度を例外なく一元化して所得比例年金を創設すること、更に消費税を財源とする最低保障年金を創設すること等を骨格とする、新たな年金制度の導入に向けて検討がなされており、平成二十五年の成立を目指して進められております。

医療・年金・福祉の三位一体の共済制度の根幹を揺るがす問題に発展するかも知れませんので、今後の議論の推移を十分に注視していかなければならないと考えております。

また、保健事業におきましては、これからも組合員及びそのご家族の健康の保持増進事業を実施することで、医療費の抑制を図る事業を中心に、保健事業の充実に努めて参りたいと考えております。

大洗鷗松亭の運営につきましては、これからも愛され続ける施設を目指すとともに、今年度より計画しておりますリニューアル工事により新しい大洗鷗松亭をご提供できるよう考えておりますので、皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

現在、地方公務員の共済制度を取巻く諸情勢は益々厳しさを増しておりますが、事務局一丸となり共済制度の円滑な運営と充実・発展に向けて努力を尽くす所存でございます。

最後になりましたが、前任者同様、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

